

当日限定
特典あり!

INFORMATION

東京工業大学博物館・百年記念館

Mon-Fri 9:30-16:30

常設展示室

8F、2F 10:30-16:30 [入場無料]

ラーニング&インフォメーション・コモンス

1F Mon-Fri 9:30-16:30 ※(事前予約可)

フェライト記念会議室

3F Mon-Fri 16:30-16:30 ※(事前予約のみ)

ラウンジ

1F Mon-Fri 10:30-16:30 ※(事前予約のみ)

※現在は学内者の借用に限りさせていただきます。



交通・問い合わせ先

(東京工業大学博物館)

〒152-8555

東京都目黒区大岡山2-12-1

TEL +81-3-734-3340

E-mail contact@ytm@jim.titech.ac.jp

URL +http://www.cent.titech.ac.jp

(交通)

東急目黒線・大井町線大岡山駅下車徒歩1分

東京工業大学大岡山キャンパス・正門脇



東京工業大学博物館・百年記念館1階が、ラーニング&インフォメーション・コモンスとして新しく生まれ変わります。

LAUNCH UP!

Learning &
Information
Commons

2015年12月21日(月)・22日(火)

時間：21日▶11:30-19:00・22日▶11:30-17:00

会場：東京工業大学博物館・百年記念館1階ラーニング&インフォメーション・コモンス

主催：東京工業大学博物館/東京工業大学広報センター

協賛：パナソニックシステムネットワークス株式会社/パナソニック株式会社/パナソニックシステムズ株式会社/パナソニックシステムズ株式会社/パナソニックシステムズ株式会社/パナソニックシステムズ株式会社

協力：東京工業大学社会理工学研究所/東京工業大学教育革新センター

みんなの新しい場所、ついに航海!



SALUTATION

ごあいさつ

去る10月にリニューアルした東京工業大学博物館・百年記念館1階のラーニング&インフォメーション・commons(仮)。

ここでは、学生や教職員の学びと活動のための開かれたスペースです。また学内外の方々への情報発信拠点でもあります。この度、新たに実装された様々な機器や設備に加え、関連する教育・ICTソリューションを展示・デモンストレーションイベントを開催いたします。

会場内では、この新しいスペースの活用実験を兼ねたワークショップ、セミナー、コンサートも開かれます。この機会を通して学びの空間の可能性、新たな学びのカタチを模索したいと考えており、ぜひ、会場に是非足をお運びください。

東京工業大学博物館
東京工業大学広報センター

FUNCTION



大型高精細ワールドビジョン
学内情報を放映したり、プレゼンシステムを利用したイベント放映や動画配信が可能です。もちろんPCを接続してビジュアル付で、各種データ等を閲覧することもできます。



スピーカーとゾーニング
指向性の強いスピーカーにより、マイクの使用が不要になります。またスピーカーのゾーニング制御を導入したことで、イベントごとに異なる音域を確保できるマルチチャンネルシステムが利用可能になりました。



ホワイトボードとプロジェクター内蔵コミュニケーションツール、移動式電子黒板
従来の授業用30inにはホワイトボードを兼ね、マグネットも使用可能になりました。カメラで読み出すコミュニケーションツールで授業用プロジェクターに、ホワイトボードを兼ねたグループ作業やセミナーが可能です。

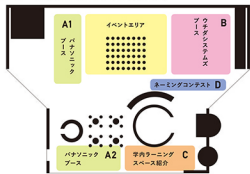


展示ケース・可動棚
展示ケースはイベントや展示会に、種別ゾーニング・パーティション資料架として、ご利用いただけます。



インフォメーションカウンター
コミュニケーションツール、ホワイトボード等各種材料の貸し出しや、1階スペースの利用をつかさどります。また学内インフォメーションや展示内容に関しての相談にも対応いたします。

MAP 生まれ変わった空間で体験しよう



パナソニックシステムネットワークス株式会社
教育・学習シナリオを革新するICTソリューションに加え、パナソニックイノベーションセンターによる先端技術展示を行います。最新の調査を新しくするワークから、学内の場所である大学にふさわしい先端科学技術まで、幅広くご覧いただけます。
展示詳細 ▶ 映像展示エリア(オンライン/パワポ/タブレット/教育)、モバイルテレビ企画エリア、ウェアラブルカメラ、4Kタブレット活用エリア、パナソニックイノベーションセンターによる先端技術展示エリア

株式会社ウチダシステムズ
アタチバラーニング・ラーニンググッズなどのお役立ち家具・学習支援ツールをデモンストレーションを実施しながら紹介いたします。
主な展示 ▶ 読書アプリATTR-CALL(COCET3100, 科学技術英語)、キャリア支援CompTIA, 振り返り学習ツール、重要図鑑・辞書アプリ、若い文字が読み取れるNeo smartpen N2など

東京工業大学のラーニングスペース紹介
東京工業大学には様々な「学び」が実装できる環境が用意されています。学生や教職員の皆さんが、ともに学び、考え、発想し合うことで活動できる場、発表やイベント、交流が可能な場用。学内外に向けて情報発信ができる場所へ、それぞれに特徴を持った東京工業大学の「ラーニングスペース」を活用しましょう!

ネーミングコンテスト「百年1階愛称募集!」
展示 ▶ 投票受付の場所として生まれ変わった百年記念館1階の愛称を募集します!
投稿方法 ▶ 会場内展示エリアおよびWebフォーム
<http://www.cent.iit.ac.jp/東京工業大学博物館Webサイト>
期間 ▶ 2015年12月14日(月)~2016年1月22日(金)
結果発表 ▶ 2016年3月1日(大) Web上で発表

EVENT 1階 イベントエリアタイムテーブル

NO.	日時	内容	申込・申込先
0	12/21(月) 12:20-12:50	オープニング ▶ 大橋 東京工業大学博物館長、理事・副学長 ▶ 丸山氏 東京工業大学理事・副学長 ▶ 亀井氏 東京工業大学博物館副館長、教授 (予定)	12/21
1	12/21(月) 13:00-15:15 13:00-13:15 13:30-14:50 15:00-15:15	「対話を育む英語アシリエーション」第10回「教える」より「学び合う」場を創ろう! 大教室でのアクティブラーニング 主体性や創造性を育むために、教員の話を聞くだけでなく、学生同士が小グループに分かれて話し合い、暗黙に知識として学び合う場が求められています。しかし大教室にはそれに向いた教室が少ないのが現実です。「大教室での参加型授業の試み」を重ねてきた私にとって、今年記念館1階ホールとの出会いが貴重なことで、積極的に大教室を、最新の機材を活用して活用させていただきます。 <small>※参加費は無料です。ご来場お待ちしております。</small>	12/21
2	12/21(月)17:00-17:30	コンサート 百年記念館では様々な自主企画が可能です。例えば学生によるコンサートや展覧会など、このイベント期間中、2階にわたり赤十字学生による演奏を開催します。空間全体に響かせる室内での調べをお楽しみください。 ▶12/21(月)17:00-17:30 曲目:IA, ドヴォルザーク作曲 第四交響曲第12番「アメリカ」Op.96 演奏:岸-ヴァイオリン 河野, 第二ヴァイオリン 小江実花, ヴィオラ 三木優定, チェロ 桑村博樹 ▶12/22(火)12:30-13:00 曲目:IA, ヴェルディ作曲 フルト四重奏第1番 長岡 K.285, 第3楽章 K.Anh.171(K.285a) 演奏:フルート 三宅竜也, ヴァイオリン 早野智哉, ヴィオラ 三木優定, チェロ 遠藤博輝	12/21
3	12/21(月) 18:00-19:00	ワークショップ 学生参加ワークショップ キャンパスツアーをデザインしよう 東京工業大学を紹介するために、高校生や新入生などとしたワークショップが行われています。限られた時間で効果的に案内するにどうしたらいいか? ポイントは、誰に、大学のどこで、どこを紹介するのか。グループワークで自由にキャンパスツアー案をデザインし、みんなでお互いの案を行います。他人が思いがけない、あなたのデザインしたキャンパスツアー案を、みんなを驚かしてみませんか? 気軽な参加を待っています!	12/21
4	12/22(火) 13:30-14:30	MOOCs紹介イベント「MOOCをもっと知りた件」 最近よく目にするMOOC(ムーア)。あなたはご存知ですか? 簡単に説明すると、インターネット上で、無料または少額の課金を受けながらできるラーニングのプラットフォームやe-learningの総称の総称の総称。どうやうして受講するのだから? 留学の必須のだから? あなたの疑問に答えます。そして、世界のMOOCsを先駆けて開発しているMOOCsオンライン講座、コンテンツ制作の裏面まで、さくさくご紹介します。	12/22
5	12/22(火) 15:00-17:00	アクティブラーニングと空間について アクティブラーニングと空間について、実際の高等教育の現場の活用事例などを中心にご紹介します。 博物館のアクティブラーニングとは 博物館における学びの特徴を解説するとともに、大博物館を活用した最新のアクティブラーニングの事例をご紹介します。 アクティブラーニングとICT環境整備 如今、活発な整備が進められているラーニング・commonsやアクティブラーニング教室におけるICT設備導入の進捗について、弊社の考え方をお話しさせていただきます。 <small>※各イベントへの参加は申込不要です。お気軽にお越しください。</small>	12/22